

反対同盟、10月大行動に決起



80.10.15
No. 557

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二二五八九九(公衆)〇三七〇七

政府・空港公団の尖兵、成田市・芝山町当局をじく追及

政府・空港公団の「四空整」にもとづく二期着工攻撃が成田用水・農振策など反対同盟解体の攻撃、さらには、本格パイプライン工事強行・八一年三月ジェット燃料貨車輸送延長策動など具体的な攻撃として激化する中で、昨日、十月十三日、三里塚芝山連合空港反対同盟は、成田市・芝山町当局に対する抗議行動・成田市内むしろ旗デモをもつて十月大行動一週間闘争に決起した。

われわれは、この反対同盟の決起とよびかけに応え、10・19～21闘争に総決起しなければならない。

そして、この十月大行動の高揚をかちとり、国鉄当局が動労「本部」革マル反動分子の屈服・卒先協力のもとでわが動労千葉に強制している乗務員運用合理化十一月一日強行実施の策動を粉碎し、八一年三月ジェット闘争貫徹・二期工事阻止にむけ闘い抜こう。

芝山町 公団の手先・真行寺町長を

はげしく追及

十月大行動一週間闘争は、農振策・京成線芝山延長・騒特法の具体的実施など政府・空港公団の尖兵として二期着工攻撃を積極的に推進する芝山町真行寺町長以下町当局に対する抗議と二期工事反対の態度を強く迫る行動からはじまつた。

十三日、午前九時、芝山町役場前に反対同盟、

支援団体など約三〇〇名が結集。

動労千葉からは、関川委員長・林執行委員・成田支部の動員者など七名が参加。

ただちに、北原事務局長以下同盟役員、反対同盟出身の町議をはじめとする代表団が真行寺町長との交渉に入る。

その間、参加者は、むしろ旗作りなど十月大行動の準備を進める。

反対同盟は、真行寺町長に対し「空港に従属した町政をただちに改め、住民の声をきけ」と、航空機騒音になやむ芝山町をはじめとする空港周辺住民の七五パーセントにあたる空港反対・二期工事反対の署名簿をつきつけた。

抗議交渉のあと、報告集会で石井英祐氏から「住民無視の町政を改めるよう申入れ、町長を追及したが全く不誠意な解答であった。二期工事反対の多くの住民の声をバックに反対同盟はさらに町長を追及していく」との報告を受け、さらに、十月大行動の結団式が開かれ、親同盟・婦人行動隊・青年行動隊からそれぞれ決意表明が行なわれ、十一時すぎ芝山町での行動を終了した。

抗議交渉を卒先して

了解せんとする長谷川市長を

大衆的に追及

成田市

ジェット燃料輸送を卒先して

了解せんとする長谷川市長を

- | | | |
|----|----|--|
| 10 | 19 | 「三里塚二期工事阻止・完全廃港 東京総決起集会」主催反対同盟 |
| 10 | 21 | ①「国際反戦デー千葉県集会」主催・千葉県労連、十八時千葉本町公園
②「軍事大国化阻止・三里塚闘争勝利 東京集会」主催・10・21集会実行委員会 |